

【対外応答要領】

「コアリション・リスト」への日本国名の掲載

700

平成15年3月19日

問1 報道によれば、米国はイラク攻撃に向けたコアリションのリストを作成しており、その中には我が国が含まれているとのことであるが、事実関係如何。

(答)

1. 18日、パウチャー米国務省報道官が、30カ国からなる「イラクの即時武装解除を求める連合」に言及したと承知しているが、現時点で「リスト」が公表されたとは承知していない。
2. 本件については、米側とのやり取りの中で、米国より、国際社会が、武力行使も辞さないとの毅然たる態度を示し、一致してイラクに最大限の圧力を加えることにより、イラクの武装解除の義務履行を迫るとの米国のアプローチを支持する国のリストに日本を含めて差し支えないか、との打診があった。その際、米側よりは、このリストに含まれることは、あり得べき軍事行動への参加等、特定の協力形態を当該国が行うことを予断するものではなく、イラクの武装解除の義務履行を迫ることを政治的に支持する国も含む幅広いリストであるとの説明を受けている。
3. 我が国は、国際社会がイラクに最大限強い圧力を加えることによるのみイラクの大量破壊兵器の廃棄という国際社会共通の目的が達成し得るとの観点から、国連の場において米国のこの問題に関する努力と取り組みを支持してきたところであり、そのような立場からリストに含まれることに同意したものである。